

# 平成28年度事業報告書

自 平成28年4月 1日  
至 平成29年3月31日

# 1. 会 員 数

平成28年度期首会員数	平成29年度期首会員数	期中異動
468名	445名	23名

# 2. 実施事業

## (1) 行 事

### 1) 会員例会

委員 長 岸野 吉晃  
副委員 長 平林 佳郎  
市原 好二

開催日等	テーマ	講 師
4 月 例 会 〈H28. 4. 25〉	「一步を踏み出す勇氣」	実業家 堀江 貴文 氏
岐 阜 県 サ ミ ッ ト 〈H28. 5. 16〉	ーサミット記念講演会ー 「『一億総活躍社会』実現と 財政再建の行方」	慶應義塾大学経済学部教授 土居 丈朗 氏
	ー岐阜県サミットー	<ゲスト> 岐阜県副知事 上手 繁雄 氏 岐阜県議会議長 矢島 成剛 氏
6 月 例 会 〈H28. 6. 13〉	「アベノミクスの評価と 経済政策の課題 ー『一億総活躍社会』と新・三本の矢ー」	法政大学大学院政策創造研究科教授 小峰 隆夫 氏
7 月 例 会 〈H28. 7. 26〉	「環境革命の時代に日本を考える」	造園家・ランドスケープアーキテクト 涌井 雅之 氏
8 月 例 会 〈H28. 8. 24〉	「戦国真田三代 生き残りの戦略に学ぶ」	静岡大学名誉教授 小和田 哲男 氏
9 月 例 会 〈H28. 9. 21〉	「ストーリーとしての競争戦略」	一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授 楠木 建 氏

10月例会 〈H28. 10. 18〉	「日本財政破綻論の嘘について」	(株)経世論研究所 所長 三橋 貴明 氏
11月例会 〈H28. 11. 29〉	「米大統領選後の 日米同盟と東アジア」	外交ジャーナリスト・作家 手嶋 龍一 氏
12月例会 〈H28. 12. 12〉	「最近の法律問題について」	弁護士 菊地 幸夫 氏
1月例会 〈H29. 1. 31〉	「2017年の日本経済 『IoTでビジネス環境は どう変化する?』」	マクロエコノミスト エイボン・プロダクツ(株)社外取締役 崔 真淑 氏
2月例会 〈H29. 2. 21〉	「我が国の経済・金融政策について」	早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問 一橋大学名誉教授 野口 悠紀雄 氏
3月例会 〈H29. 3. 29〉	「デジタルネイティブ世代が担う 時代への変貌」	経済同友会副代表幹事 小林 いずみ 氏

## 2) 産学官懇談会

委員長 河合 進一  
副委員長 堀 富士夫  
本川 一平

開催日等	テーマ	講師等
講演会 〈H28. 8. 3〉	「見たくないものも正視して 大規模地震災害に備える」	名古屋大学減災連携研究センター長・教授 福和 伸夫 氏
講演会 〈H28. 10. 6〉	「中部地域の産業の展望と課題」	中部経済産業局 局長 波多野 淳彦 氏
視察 〈H28. 11. 9〉	「視察先：スーパーカミオカンデ」 (岐阜県飛騨市神岡町)	世界最大の水チェレンコフ宇宙素粒子 観測装置「スーパーカミオカンデ」を 視察。
講演会 〈H29. 2. 7〉	「町工場が目指す世界の頂き」	(株)マテリアル 代表取締役 細貝 淳一 氏

### 3) 幹事会

開催日	内 容	ゲスト
<H28. 9. 6>	最近の金融経済情勢と展望	日本銀行名古屋支店長 衛藤 公洋 氏
<H29. 3. 1>	古田知事との意見交換会	岐阜県知事 古田 肇 氏

### 4) 地域懇談会

#### ① 中濃地域懇談会

開催日	平成28年10月21日
テーマ	「岐阜県の観光産業の可能性」
講師	(株)OKB 総研 主任研究員 中村 絃子 氏
参加者	19名

#### ② 東濃地域懇談会

開催日	平成29年3月3日
テーマ	「変革期のリーダーシップ」
講師	人と組織のマネジメント研究所(株)道 代表取締役社長 河合 太介 氏
参加者	95名

#### ③ 飛騨地域懇談会

開催日	平成29年3月23日
テーマ	「岐阜県の観光産業の可能性」
講師	(株)OKB 総研 主任研究員 中村 絃子 氏
参加者	10名

## (2) フォーラム事業

### 1) 企業経営フォーラム

委員長 柳原 幸一  
副委員長 森田 槇子

目的	変化の激しい時代のなかで、企業経営は柔軟かつスピーディな対応を余儀なくされているため、企業経営の最新トレンドや直面する様々な課題について理解を深めるとともに意見交換する。なお、必要に応じ、国内外の先進企業などを視察する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 平成28年7月25日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講師 セントラル建設㈱ 代表取締役社長 阿部 伸一郎 氏</li><li>・テーマ 「『建設と介護』の融合から生まれたイノベーション」</li></ul> <p>■視察 平成28年11月24日～27日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・視察先 台湾 日本統治時代の台湾で農業水利事業に大きく貢献した日本人八田與一氏の功績の足跡である「烏山頭ダム」の見学など。</li></ul> <p>■第3回フォーラム 平成29年2月20日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講師 健康社会学者 河合 薫 氏</li><li>・テーマ 「なぜ伝わらない？ 『逆境に負けないチームの作り方』」</li></ul>

## 2) 同友フォーラム

委員長 碓井 洋

目 的	会員のニーズに対応するほか提言関係事業と連動して、社会に生起する諸課題について理解を深めるとともに意見交換する。
活動経過	<p>■第1回フォーラム 平成29年3月13日</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講 師 常葉大学社会環境学部教授 岐阜新聞社社主・取締役会長 杉山 涼子 氏</li><li>・テーマ 「持続可能な社会と環境経営」</li></ul>

### (3) 提言関係事業

#### 1) 国政を考える委員会

委員長 杉山 文康  
副委員長 藤吉 友子

提言名	地方経済の底上げにつながる「働き方改革」を
活動方針	地方の経済人の視点から、政府が取り組む「働き方改革」について検討する。
活動経過	<p>■第1回委員会 平成28年7月12日 ・テーマ 「『ニッポン一億総活躍プラン』への評価など」</p> <p>■第2回委員会 平成28年9月2日 ・テーマ 「提言の方向性」</p> <p>■第3回委員会 平成28年11月1日 ・テーマ 「提言書案」</p> <p>■提言記者発表 平成28年11月14日 ・出席者 正副委員長</p> <p>■加藤勝信 働き方改革担当大臣との面談 平成28年12月6日 ・出席者 筆頭代表幹事、正副委員長</p>
提言骨子	<p>1. 地方の経済人として「働き方改革」に求めるのは、改革が地方経済の底上げにつながることである。「働き方改革実現会議」が策定する実行計画が、地方の中小企業の労働生産性を向上させ、地方経済を底上げする視点に立つものであることを期待する。</p> <p>2. 「同一労働同一賃金」は企業の労働生産性を検証する契機となるが、地方経済の動向や雇用状況をにらみながら導入時期を探るなど緩やかなペースで進めていく必要がある。</p> <p>3. 「働き方改革」は&lt;国土に均等に働き手を配置することにより、地方経済を活性化させるとともに、働き手一人ひとりがワークライフバランスを実現する改革&gt;として捉える必要がある。地方をワークライフバランスが実現できる場として整備するため、次の提案をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「働き方改革特区」制度（※）の創設</li> <li>○ 地方に本社機能に移す企業の税制優遇の拡充</li> <li>○ 「会社がつくる保育園」（企業主導型保育事業）への助成の拡大</li> </ul> <p>（※）企業誘致に実績があり、ワークライフバランス施策を充実させている地域を特区として指定する制度。特区内の子育て世代や改革推進企業は育児休業給付や助成金の割増など特例措置を受けられる。改革に弾みをつけ、働き手や企業の地方移転を推進するのが目的。財源として労働保険特別会計の積立金などを活用する。</p>

## 2) 岐阜県の森林を考える委員会

委員長 澤田 栄  
副委員長 國井 重宏

提言名	<p>“森林魅力度 No. 1” —岐阜県の森林・林業を活性化させる2つの提案—</p>
活動方針	<p>地方の経済の底上げは喫緊の課題である。岐阜県は森林県であり、この地域資源を県経済の底上げにどう活用していくか、新たなビジネスモデルを探り、そのために必要な施策などを提案する。</p>
活動経過	<p>■第1回委員会 平成28年7月21日 ・テーマ 「提言のテーマについて」</p> <p>■第2回委員会 平成28年9月9日 ・テーマ 「提言の方向性について」</p> <p>■第3回委員会 平成28年11月10日 ・テーマ 「提言の骨子について」</p> <p>■提言記者発表 平成29年2月20日 ・出席者 正副委員長</p>
提言骨子	<p>岐阜県の森林・林業を取巻く環境から「木材需要の拡大と創出」「岐阜の森林の効果的な発信・PR」「森林所有者・県民の意識の醸成」を課題としてあげ、目指す姿を“森林魅力度 No. 1”（岐阜の森林を日本一魅力あるものにする）とした。そして、この“目指す姿”を実現する手段の一つとして以下を提言する。</p> <p>■提言Ⅰ「Woody Zone」の設置（主に生産林向け対策） 木材需要の拡大と創出を促し、且つ岐阜県を“森林県”として効果的に発信・PRするために「Woody Zone（ウッディゾーン）」の設置を提案する。</p> <p>■提言Ⅱ「ぎふ山主基金」の設立（主に環境林向け対策） 森林所有者、県民が森林に対する意識を高め、森林の機能や環境を維持及び保全を支援する仕組みとして「ぎふ山主基金」を設立する。</p>



## (4) 経済団体との交流事業

### 1) 第29回全国経済同友会セミナー

開催日	平成28年4月14日～15日
テーマ	「世界に輝く地域を創ろう」
内容	【基調講演】 講師：英国人ジャーナリスト（「エコノミスト」誌元編集長） ビル・エモット 氏 テーマ：『「地域」から日はまた昇る』
会場	ホテルグランヴィア岡山ほか
本会からの参加者	9名

### 2) 第25回経済同友会中央日本地区会議

当会議は、わが国の中央地域に位置する8同友会の幹部が、交流を深めるとともに広域的テーマについて意見交換する会合。

開催日	平成28年11月15日
出席者	中村 正 筆頭代表幹事 杉山 文康 代表幹事・国政を考える委員会委員長 國井 重宏 岐阜県の森林を考える委員会副委員長
テーマ	「広域観光と観光資源の磨き上げ」
参加同友会	岐阜県、中部、静岡、富山、金沢、福井、新潟、山梨
会場	アオーレ長岡市民交流ホールA

### 3) 岐阜県下財界新春懇親会

開催日	平成29年1月13日
共催	岐阜県商工会議所連合会 岐阜県経営者協会

### 3. 会議

#### 1) 総 会

##### ① 平成28年度定時総会

日 時	平成28年6月13日 午後3時40分
出席会員	319名（書面表決委任者201名を含む）
議 案	第1号議案 平成27年度事業報告書・財務諸表の件 第2号議案 理事及び監事選任の件

##### ② 平成28年度臨時総会

日 時	平成29年3月29日 午後3時40分
出席会員	290名（書面表決委任者179名を含む）
議 案	第1号議案 平成29年度事業計画・予算の件

#### 2) 理事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	H. 28. 5. 16	平成27年度事業報告及び決算の件、常任幹事・幹事補充の件、平成28年熊本地震義援金の件
2	H. 28. 6. 13	筆頭代表幹事・代表幹事・事業統括幹事及び専務理事選定の件
3	H. 28. 11. 29	中間決算の件、常任幹事・幹事補充の件
4	H. 29. 1. 31	平成29年度事業計画、予算の件、常任幹事補充の件

#### 3) 常任幹事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	H. 28. 12. 12	入会、中間決算、常任幹事・幹事補充の件
2	H. 29. 2. 21	入会、平成29年度事業計画・予算案、常任幹事補充の件